

米



兵庫県（株）神明

『コメ・コメ加工品をアジア、EU、豪州へ』

【主な品目】

米、無菌米飯、乾麺

【主な輸出先国・地域】

アジア(香港、中国、台湾、シンガポール、タイ)、EU、豪州、米国

【輸出取組の概要】

- ◆ アジア、EU、豪州、米国を中心に、精米・無菌米飯・乾麺を輸出
- ◆ 国内だけでなく、海外に営業拠点を置き、現地に密着した営業活動を実施
- ◆ 全日本コメ・コメ関連食品輸出促進協議会の取り組みに参加し日本米のPRを実施

【輸出実績】(平成20年度より輸出開始)

	輸出額(万円)	輸出量(t)	出荷時期
令和2年度	138,000	5,600	通年
令和元年度	109,000	4,500	
平成30年度	86,000	3,400	

【効果があった取組】

産地の取組や生産者のコメントを小売店内のディスプレイやポスター等で伝え、日本米のイメージを多くの来店客に伝え、販売に繋がった。

【取り組む際に生じた課題】

- ・ 日本産米の海外での認知度不足。
- ・ 途中から新型コロナウイルスの影響で試食販売ができなくなった。
- ・ 高温・長期間の輸送や保管による、品質劣化や虫害。

【生じた課題への対応】

- ・ 農林水産省の補助事業を活用し、海外での試食販売の実施や広告宣伝等のPRを積極的に実施。コロナウイルス発生後は無人の特設売場を設置してPRを実施。
- ・ 自社工場への脱気包装ラインの導入・窒素充填商品の拡充

【対応の結果】

- ・ 日本産米の輸出先の認知度が高まり、日本食ブームを背景に数量を伸ばし、令和2年度は年間5,000t超の輸出にまで拡大。
- ・ 品質クレームの大幅な減少・品質向上によるお客様満足度上昇。

【今後の課題・展望】

- ・ 既存輸出先国への日本産米輸出量拡大と新たな輸出先国の開拓
- ・ 生産・流通コスト低減など、海外での価格競争力の強化
- ・ 安定して供給できる輸出ルートの確保
- ・ 特にUSA向けで海上運賃が去年の10倍以上に高騰&コンテナ船のスペース不足により、価格・数量共に苦しい状況が続いている。

【活用した支援・施策】 コメ海外市場拡大戦略プロジェクト、(一社)全日本コメ・コメ関連食品輸出促進協議会

【ウェブサイト】 <https://www.akafuji.co.jp/>

【連絡先】 担当者名: 上野、大塚、松井 TEL: 03-3666-3503



香港小売店での日本産米PR



元気寿司シンガポールでの日本米販促ポスター